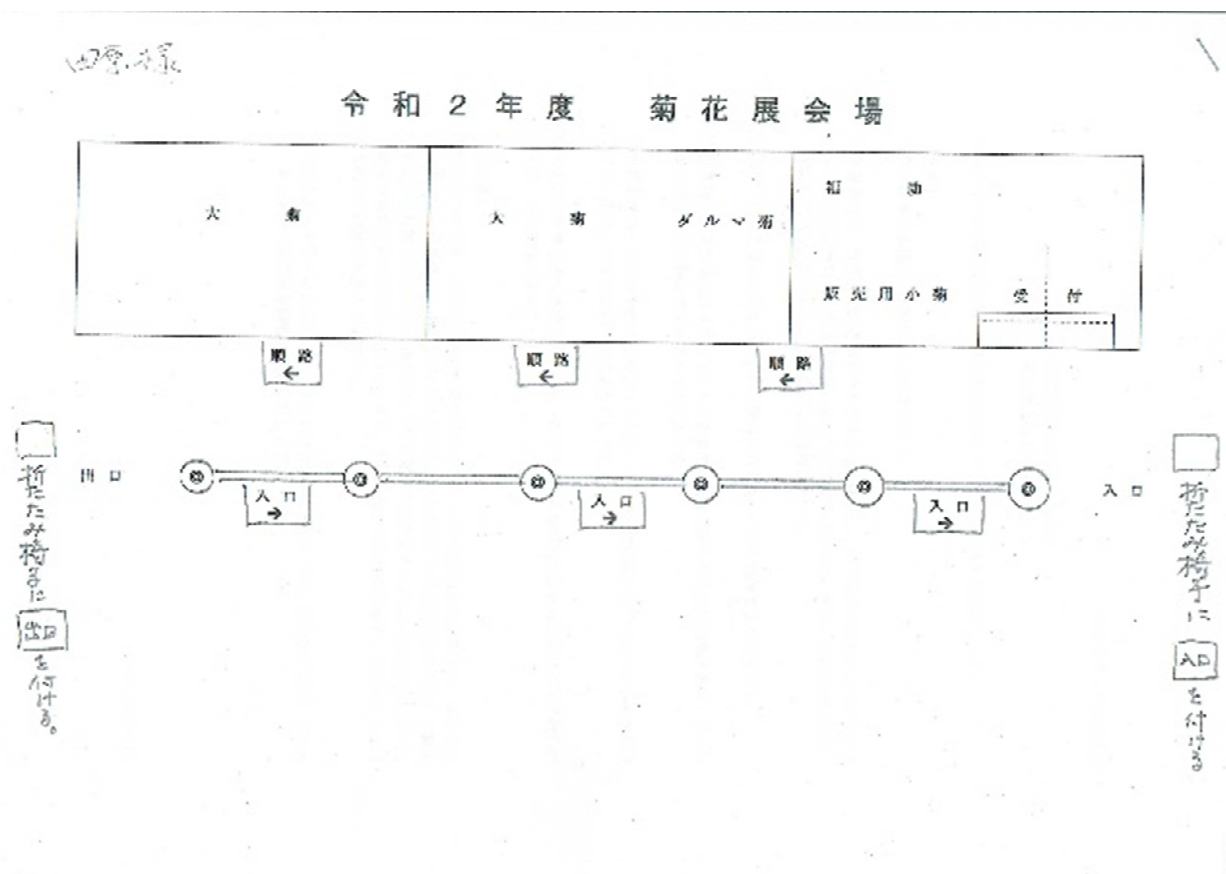


令和2年10月23日 菊花展開催の全体集会



運営委員長以下10名の参加で行われました。 終了時アルコールで消毒。

- 1、菊花展会場作り。10月30日にテント小屋を設営します。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため3蜜、特にソーシャルディスタンスに重点を置いた会場になりました。



2、会員来場(日直含む)や参観者の来場に対するコロナ対策として菊花展開催のガイドラインを作成して実行するよう配布しました。

令和2年10月23日

船橋市北部地区菊花愛好会 菊花展開催のガイドライン

コロナウィルス感染拡大防止対策のためガイドラインを定めて運用致します。

【会員】

- ①展示会場に来場するときはマスクを着用する。
- ②体温の測定：展示会場に来場するときは自宅で検温し、37度以上の熱または平熱を1度以上超過が無いことを確認する。あった場合は来場しない。また、日直の時は他の会員に依頼し、交代したことを運営委員長宛連絡する。
- ③消毒：展示会場に来場した時、公民館用意のアルコール消毒液で手を消毒する。
- ④消毒後、公民館様式の「新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う施設利用者名簿」のチェック項目4項に該当する旨チェック記入する。
- ⑤小菊の販売：日直は小菊の販売を行うとき、代金の授受は使い捨てビニール手袋を使用する。販売した代金の扱いは従来通りとする。
- ⑥日直は日直終了時に当日記入された「新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う施設利用者名簿」を公民館に提出する。

【参観者】

- ① 参観者への対応：日直は来場した参観者の体温を「非接触型温度計」で計測、異常が無い場合は公民館様式の「新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う施設利用者名簿」に記入するようお願いする。記入に使用した筆記用具はその都度アルコール消毒液で消毒する。異常の場合は直ちに退場して頂く。また、参観については他の参観者との距離を2m以上取って観賞されるよう案内する。

※以上ガイドラインを遵守して「コロナウィルスに感染しない、感染させない」ことをモットーに菊花展を開催遂行致しましょう。

以上。

3、研修会：令和元年度の菊花展審査会の時に審査委員長から展示菊について指摘とアドバイスがありました。会員に伝達しました。

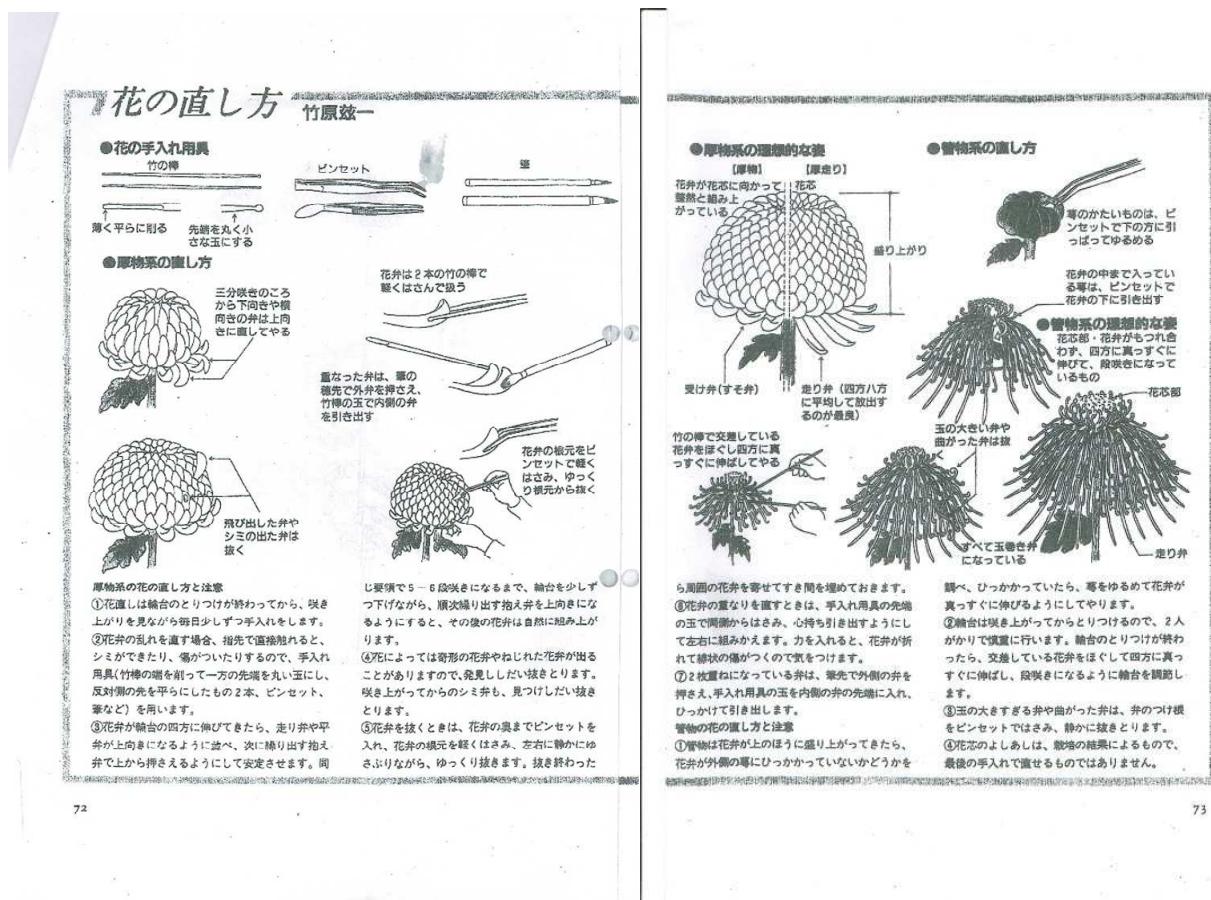
令和2年10月23日
船橋市北部地区菊花愛好会

令和元年度 審査時に委員長より指摘及びアドバイスがありました。

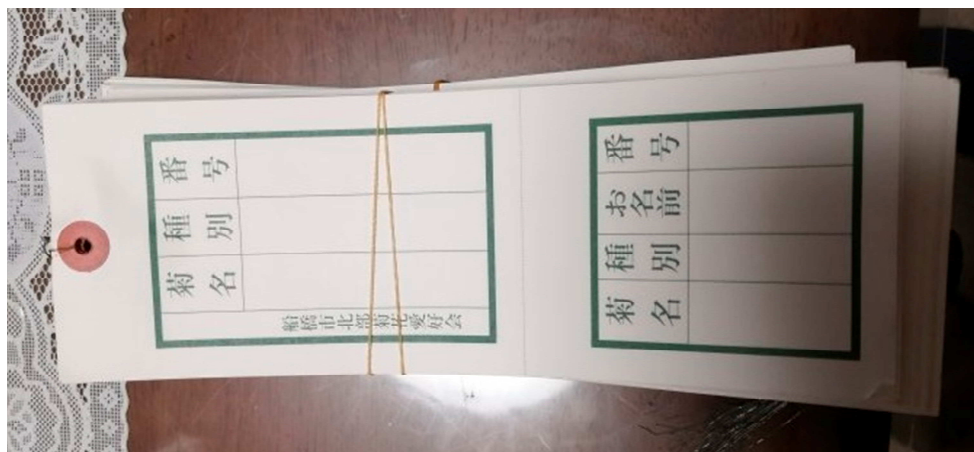
- 1) 盆養の幹が支柱の前にはないものがあった。
鉢植えの場合は菊に限らず支柱を見えにくくする。
- 2) 盆養の脇芽の処理：取り残しや育って5本仕立てになっているものがあった。
- 3) 盆養の輪台が大きいものがあった。特に厚物。
- 4) 輪台の付け方：支柱に結わえる。
- 5) ダルマ菊もバインドを付ける。
- 6) 福助：名札は支柱に付ける。
- 7) 花直し：ちょっと手を加えれば数段良くなる。

以上。

4、前記指摘とアドバイスの中の「花直し」について資料を配付しました。



5、菊花展に出品する菊に添付する荷札を配布しました。



6、菊花展を開催することを掲載して頂きたいと読売新聞社と地域新聞社にお願いしたことを知らせました。

以上。